

令和元年

赤平市議会第3回定例会会議録（第4日）

9月20日（金曜日）午前10時00分 開議
午前10時58分 閉会

○議事日程（第4号）

- | | | | |
|---------|---|---------|---|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名 | | 平市一般会計決算認定についての
委員長報告 |
| 日程第 2 | 諸般の報告 | 日程第 1 3 | 議案第 40号 平成30年度赤
平市国民健康保険特別会計決算認
定についての委員長報告 |
| 日程第 3 | 議案第 27号 赤平市印鑑の登
録及び証明に関する条例の一部改
正についての委員長報告 | 日程第 1 4 | 議案第 41号 平成30年度赤
平市後期高齢者医療特別会計決算
認定についての委員長報告 |
| 日程第 4 | 議案第 28号 赤平市職員の給
与に関する条例等の一部改正につ
いての委員長報告 | 日程第 1 5 | 議案第 42号 平成30年度赤
平市下水道事業特別会計決算認定
についての委員長報告 |
| 日程第 5 | 議案第 29号 赤平市税条例の
一部改正についての委員長報告 | 日程第 1 6 | 議案第 43号 平成30年度赤
平市霊園特別会計決算認定につい
ての委員長報告 |
| 日程第 6 | 議案第 30号 赤平市立幼稚園
条例の一部改正についての委員長
報告 | 日程第 1 7 | 議案第 44号 平成30年度赤
平市用地取得特別会計決算認定に
ついても委員長報告 |
| 日程第 7 | 議案第 31号 赤平市災害弔慰
金の支給等に関する条例の一部改
正についての委員長報告 | 日程第 1 8 | 議案第 45号 平成30年度赤
平市介護サービス事業特別会計決
算認定についての委員長報告 |
| 日程第 8 | 議案第 32号 赤平市特定教育
・保育施設及び特定地域型保育事
業の運営に関する基準を定める条
例の一部改正についての委員長報
告 | 日程第 1 9 | 議案第 46号 平成30年度赤
平市介護保険特別会計決算認定に
ついても委員長報告 |
| 日程第 9 | 議案第 33号 赤平市廃棄物の
資源化・再利用の促進及び適正処
理に関する条例の一部改正につい
ての委員長報告 | 日程第 2 0 | 議案第 47号 平成30年度赤
平市水道事業会計剰余金の処分及
び決算認定についての委員長報告 |
| 日程第 1 0 | 議案第 34号 赤平市水道条例
の一部改正についての委員長報告 | 日程第 2 1 | 議案第 48号 平成30年度赤
平市病院事業会計決算認定につい
ての委員長報告 |
| 日程第 1 1 | 議案第 35号 損害賠償額の決
定及び和解についての委員長報告 | 日程第 2 2 | 議案第 36号 令和元年度赤平
市一般会計補正予算 |
| 日程第 1 2 | 議案第 39号 平成30年度赤 | | |

- 日程第 2 3 議案第 3 7 号 令和元年度赤平市下水道事業特別会計補正予算
- 日程第 2 4 議案第 3 8 号 令和元年度赤平市介護保険特別会計補正予算
- 日程第 2 5 議案第 5 0 号 教育委員会教育長の任命について
- 日程第 2 6 議案第 5 1 号 赤平市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第 2 7 議案第 5 2 号 赤平市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第 2 8 議案第 5 3 号 赤平市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第 2 9 議案第 5 4 号 赤平市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第 3 0 議案第 5 5 号 功労表彰につき同意を求めることについて
- 日程第 3 1 意見書案第 7 号 高齢者の安全運転支援と移動手手段の確保を求める意見書
- 日程第 3 2 意見書案第 8 号 生産段階からのプラごみ減量対策を求める意見書
- 日程第 3 3 意見書案第 9 号 マクロ経済スライドの廃止を検討し「減らない年金」の実現を求める意見書
- 日程第 3 4 意見書案第 10 号 「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率 1 / 2 への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「3 0 人以下学級」の実現に向けた意見書
- 日程第 3 5 請願、陳情に関する閉会中審査の議決について
- 日程第 3 6 閉会中継続審査の議決について

○本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 諸般の報告
- 日程第 3 議案第 2 7 号 赤平市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正についての委員長報告
- 日程第 4 議案第 2 8 号 赤平市職員の給与に関する条例等の一部改正についての委員長報告
- 日程第 5 議案第 2 9 号 赤平市税条例の一部改正についての委員長報告
- 日程第 6 議案第 3 0 号 赤平市立幼稚園条例の一部改正についての委員長報告
- 日程第 7 議案第 3 1 号 赤平市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正についての委員長報告
- 日程第 8 議案第 3 2 号 赤平市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正についての委員長報告
- 日程第 9 議案第 3 3 号 赤平市廃棄物の資源化・再利用の促進及び適正処理に関する条例の一部改正についての委員長報告
- 日程第 1 0 議案第 3 4 号 赤平市水道条例の一部改正についての委員長報告
- 日程第 1 1 議案第 3 5 号 損害賠償額の決定及び和解についての委員長報告
- 日程第 1 2 議案第 3 9 号 平成 3 0 年度赤平市一般会計決算認定についての委員長報告
- 日程第 1 3 議案第 4 0 号 平成 3 0 年度赤平市国民健康保険特別会計決算認定についての委員長報告
- 日程第 1 4 議案第 4 1 号 平成 3 0 年度赤

	平市後期高齢者医療特別会計決算認定についての委員長報告		会委員の選任につき同意を求めることについて
日程第15	議案第42号 平成30年度赤平市下水道事業特別会計決算認定についての委員長報告	日程第29	議案第54号 赤平市固定資産評価審査委員会委員の選任について
日程第16	議案第43号 平成30年度赤平市霊園特別会計決算認定についての委員長報告	日程第30	議案第55号 功労表彰につき同意を求めることについて
日程第17	議案第44号 平成30年度赤平市用地取得特別会計決算認定についての委員長報告	日程第31	意見書案第7号 高齢者の安全運転支援と移手段の確保を求める意見書
日程第18	議案第45号 平成30年度赤平市介護サービス事業特別会計決算認定についての委員長報告	日程第32	意見書案第8号 生産段階からのプラごみ減量対策を求める意見書
日程第19	議案第46号 平成30年度赤平市介護保険特別会計決算認定についての委員長報告	日程第33	意見書案第9号 マクロ経済スライドの廃止を検討し「減らない年金」の実現を求める意見書
日程第20	議案第47号 平成30年度赤平市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定についての委員長報告	日程第34	意見書案第10号 「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書
日程第21	議案第48号 平成30年度赤平市病院事業会計決算認定についての委員長報告	日程第35	請願、陳情に関する閉会中審査の議決について
日程第22	議案第36号 令和元年度赤平市一般会計補正予算	日程第36	閉会中継続審査の議決について
日程第23	議案第37号 令和元年度赤平市下水道事業特別会計補正予算		
日程第24	議案第38号 令和元年度赤平市介護保険特別会計補正予算		
日程第25	議案第50号 教育委員会教育長の任命について		
日程第26	議案第51号 赤平市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて		
日程第27	議案第52号 赤平市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて		
日程第28	議案第53号 赤平市公平委員		

○出席議員 10名

1番	竹村恵一君
2番	安藤繁君
3番	木村恵君
4番	鈴木明広君
5番	五十嵐美知君
6番	北市勲君
7番	御家瀬遵君
8番	伊藤新一君
9番	東成一君
10番	若山武信君

○欠席議員 0名

○説明員

市長	畠山 涉 君
教育委員会教育長	多田 豊 君
監査委員	目黒 雅 晴 君
選挙管理委員会 委員長	壽崎 光 吉 君
農業委員会会長	中村 英 昭 君
副市長	永川 郁 郎 君
総務課長	熊谷 敦 君
企画課長	林 伸 樹 君
財政課長	尾堂 裕 之 君
税務課長	田村 裕 明 君
市民生活課長	町田 秀 一 君
社会福祉課長	蒲原 英 二 君
介護健康推進課長	千葉 睦 君
商工労政観光課長	磯貝 直 輝 君
農政課長	若狭 正 君
建設課長	高橋 雅 明 君
上下水道課長	亀谷 貞 行 君
会計管理者	伊藤 寿 雄 君
あかびら市立病院 事務長	井上 英 智 君
教育 学校教育 委員会 課長	大橋 一 君
” 社会教育 課長	野呂 道 洋 君
監査事務局長	中西 智 彦 君
選挙管理委員会 事務局長	梶 哲 也 君
農業委員会 事務局長	若狭 正 君
○本会議事務従事者	
議会 事務局長	井波 雅 彦 君
” 総務議事 担当主幹	安原 敬 二 君
” 総務議事 係長	笹木 芳 恵 君

(午前10時00分 開 議)

○議長(若山武信君) これより、本日の会議を開きます。

○議長(若山武信君) 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第85条の規定により、議長において、2番安藤議員、5番五十嵐議員を指名いたします。

○議長(若山武信君) 日程第2 諸般の報告であります。

事務局長に報告させます。

○議会事務局長(井波雅彦君) 報告いたします。

諸般報告第2号ですが、市長から送付を受けた事件は、6件であります。

委員長から送付を受けた事件は、19件であります。

議員から送付を受けた事件は、4件であります。

委員長から閉会中継続審査の議決を求めるため申し出のあった事件は、2件であります。

次に、本日の議事日程につきましては、第4号のとおりであります。

次に、議員の出欠席の状況ですが、本日は全員出席であります。

以上で報告を終わります。

○議長(若山武信君) 日程第3 議案第27号赤平市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について、日程第4 議案第28号赤平市職員の給与に関する条例等の一部改正について、日程第5 議案第29号赤平市税条例の一部改正について、日程第6 議案第30号赤平市立幼稚園条例の一部改正について、日程第7 議案第31号赤平市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について、日程第8 議案第32号赤平市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について、日程第9 議案第33号赤平市廃棄物の資源化・再利用の促進及び適正処理に関する条例の

一部改正について、日程第10 議案第34号赤平市水道条例の一部改正について、日程第11 議案第35号損害賠償額の決定及び和解についてを一括議題といたします。

本案に関する委員長の報告を求めます。行政常任委員会、御家瀬委員長。

○行政常任委員長(御家瀬遵君) [登壇] 審査報告を申し上げます。

令和元年9月6日に行政常任委員会に付託されました議案第27号赤平市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について、議案第28号赤平市職員の給与に関する条例等の一部改正について、議案第29号赤平市税条例の一部改正について、議案第30号赤平市立幼稚園条例の一部改正について、議案第31号赤平市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について、議案第32号赤平市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について、議案第33号赤平市廃棄物の資源化・再利用の促進及び適正処理に関する条例の一部改正について、議案第34号赤平市水道条例の一部改正について、議案第35号損害賠償額の決定及び和解について、以上9案件について、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、令和元年9月9日、委員会を招集して審査いたしました。

審査の結果、全会一致をもって原案可決と決定した次第であります。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長(若山武信君) これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第27号、第28号、第29号、第30号、第31号、第32号、第33号、第34号、第35号について一括採決をいたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。

本案は、委員長報告どおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、本案は委員長報告どおり決定されました。

○議長(若山武信君) 日程第12 議案第39号平成30年度赤平市一般会計決算認定についてを議題といたします。

本案に関する委員長の報告を求めます。決算審査特別委員会、伊藤委員長。

○決算審査特別委員長(伊藤新一君) [登壇] 審査報告を申し上げます。

令和元年9月6日に決算審査特別委員会に付託されました議案第39号平成30年度赤平市一般会計決算認定について、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、令和元年9月12日、13日、17日、18日、委員会を招集して審査いたしました。

審査の結果、全会一致をもって認定と決定した次第であります。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長(若山武信君) これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第39号について採決をいたします。

本案に対する委員長報告は認定であります。

本案は、委員長報告どおり決することにご異議あ

りませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、本案は委員長報告どおり決定されました。

○議長(若山武信君) 日程第13 議案第40号平成30年度赤平市国民健康保険特別会計決算認定について、日程第14 議案第41号平成30年度赤平市後期高齢者医療特別会計決算認定について、日程第15 議案第42号平成30年度赤平市下水道事業特別会計決算認定について、日程第16 議案第43号平成30年度赤平市霊園特別会計決算認定について、日程第17 議案第44号平成30年度赤平市用地取得特別会計決算認定について、日程第18 議案第45号平成30年度赤平市介護サービス事業特別会計決算認定について、日程第19 議案第46号平成30年度赤平市介護保険特別会計決算認定について、日程第20 議案第47号平成30年度赤平市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について、日程第21 議案第48号平成30年度赤平市病院事業会計決算認定についてを一括議題といたします。

本案に関する委員長の報告を求めます。決算審査特別委員会、伊藤委員長。

○決算審査特別委員長(伊藤新一君) [登壇] 審査報告を申し上げます。

令和元年9月6日に決算審査特別委員会に付託されました議案第40号平成30年度赤平市国民健康保険特別会計決算認定について、議案第41号平成30年度赤平市後期高齢者医療特別会計決算認定について、議案第42号平成30年度赤平市下水道事業特別会計決算認定について、議案第43号平成30年度赤平市霊園特別会計決算認定について、議案第44号平成30年度赤平市用地取得特別会計決算認定について、議案第45号平成30年度赤平市介護サービス事業特別会計決算認定について、議案第46号平成30年度赤平市介護保険特別会計決算認定について、議案第47号平成30年度赤平市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について、議案第48号平成30年度赤平市病院事業会

計決算認定について、以上9案件につきまして、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、令和元年9月12日、13日、17日、18日、委員会を招集して審査いたしました。

審査の結果、議案第40号、第41号、第42号、第43号、第44号、第45号、第46号、第48号について全会一致をもって認定と決定した次第であります。

また、議案第47号については全会一致をもって原案可決及び認定と決定した次第であります。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（若山武信君） これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第40号、第41号、第42号、第43号、第44号、第45号、第46号、第48号について採決をいたします。

本案に対する委員長報告は認定であります。

本案は、委員長報告どおり決することに異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は委員長報告どおり決定されました。

次に、議案第47号平成30年度赤平市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について採決をいたします。

本案に対する委員長報告は原案可決及び認定であります。

本案は、委員長報告どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は委員長報告どおり決定されました。

○議長（若山武信君） 日程第22 議案第36号令和元年度赤平市一般会計補正予算、日程第23 議案第37号令和元年度赤平市下水道事業特別会計補正予算、日程第24 議案第38号令和元年度赤平市介護保険特別会計補正予算を一括議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。副市長。

○副市長（永川郁郎君） [登壇] 議案第36号から議案第38号までの各会計補正予算につきましてご説明申し上げますが、金額の増減を伴わない財源補正につきましては説明を省略させていただきます。

議案第36号令和元年度赤平市一般会計補正予算（第4号）につきまして提案の趣旨をご説明申し上げます。

一般会計補正予算（第4号）につきましては、第1条で歳入歳出にそれぞれ5億6,673万1,000円を追加し、予算の総額を99億2,073万1,000円とするものであります。

初めに、歳出予算についてご説明申し上げますので、事項別明細書の6ページをお願いいたします。

2款1項9目企画費4億5,120万円の増額は、ふるさとガンバレ応援寄附金の増額補正に伴う返礼品や手数料等の費用並びにあかびらガンバレ応援基金積立金を計上するほか、産業遺産を効果的に活用し、地域の観光及び教育振興を初めとした地域活性化に資することを目的に平成30年7月に12市町で設立した炭鉄港推進協議会の負担金を10万円、JR北海道に対する緊急的かつ臨時的な支援として北海道鉄道利用促進環境整備負担金110万円を計上するものであります。

8ページをお願いいたします。3款1項2目障害者福祉費61万6,000円の増額は、幼児教育無償化に伴う障害者自立支援給付支払等システム改修委託料を計上するもので、全額国庫補助金が充当されます。

10ページをお願いいたします。2項1目児童福祉総務費45万1,000円の増額は、幼児教育無償化に要する周知費用等を計上するもので、全額国庫補助金が

充当されます。

2目母子福祉費245万6,000円の増額は、児童扶養手当受給者のうち税法上の寡婦控除の適用を受けない未婚のひとり親世帯を対象として臨時特別給付金を支給するための経費を計上するもので、全額国庫補助金が充当されます。

4目保育所費624万8,000円の増額は、幼児教育無償化に伴う子ども・子育て支援システム改修委託料を計上するもので、全額国庫補助金が充当されます。

12ページをお願いいたします。3項1目生活保護費123万2,000円の増額は、進学準備給付金の創設等に伴う生活保護システム改修業務委託料を計上するもので、国庫補助金71万5,000円が充当されます。

14ページをお願いいたします。4款2項3目し尿処理費183万7,000円の増額は、取水施設撤去、復旧工事費の労務単価増加に伴い、不足額を増額するものです。

16ページをお願いいたします。8款2項5目橋りょう維持費670万円の増額は、7月2日に発生した火災により通行不能となった茂尻人道跨線橋の復旧対策のための実施設計委託料を計上するものです。

18ページをお願いいたします。10款1項2目事務局費86万7,000円の増額は、旧赤平中央中学校体育館屋根落雪対策として体育館の暖房機器を復旧させるための経費として修繕料35万7,000円、燃料費23万4,000円、光熱水費10万4,000円を増額するほか、幼児教育無償化に要する周知費用等17万2,000円を計上するもので、この周知費用につきましては全額国庫補助金が充当されます。

20ページをお願いいたします。2項1目幼稚園費8万4,000円の増額は、幼児教育の無償化の実施に伴い、保護者の経済的負担の軽減を図るため、預かり保育時間内に提供されるおやつ代を公費負担とする食糧費を計上するものであります。

22ページをお願いいたします。12款2項1目過年度還付金9,504万円の増額は、平成30年度生活保護費等の確定に伴う国、道負担金の還付金です。

戻りまして、事項別明細書の4ページをお願いい

たします。歳入ですが、10款1項1目地方交付税5,109万9,000円の増額は、令和元年度普通交付税の決定によるものであり、決定額ベースとしては対前年度比2.6%の増、臨時財政対策債を含むと1.2%の増となっております。

19款1項1目繰越金6,157万1,000円の増額は、今回の補正による歳入不足額を補填するため、平成30年度決算に基づく剰余金の一部を計上するものです。

20款5項1目雑入390万4,000円の増額は、平成30年度児童手当費等の確定に伴う国、道負担金の追加交付分であります。

21款1項3目臨時財政対策債1,050万1,000円の減額につきましても決定によるもので、対前年度比24.8%の減となっております。

続きまして、議案第37号令和元年度赤平市下水道事業特別会計補正予算（第1号）につきましてもご説明申し上げます。

下水道事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、第1条で歳入歳出にそれぞれ334万9,000円を追加し、予算の総額を5億8,029万4,000円とするものであり、第2条で地方債の変更を定めるものであります。

事項別明細書の6ページをお願いいたします。歳出ですが、1款1項1目一般管理費4万9,000円の増額は、本年8月配布開始以来好評のマンホールカード追加発行に伴う手数料を増額するものです。

2目公共下水道事業費300万円の増額は、労務単価の増加及び設計の見直しにより公共下水道管移設補償工事費235万7,000円、雨水管渠新設工事費64万3,000円を増額するもので、全額下水道事業債が充当されます。

4目公共下水道維持管理費30万円の増額は、コマチ川の雨水管渠内を清掃するための管渠調査清掃業務委託料を増額するものです。

戻りまして、4ページをお願いいたします。歳入ですが、歳出充当の市債のほか、本補正の歳入不足額を調整するため5款1項1目繰越金34万9,000円

を増額するものです。

続きまして、議案第38号令和元年度赤平市介護保険特別会計補正予算（第3号）につきましてご説明申し上げます。

介護保険特別会計補正予算（第3号）につきましては、第1条で歳入歳出にそれぞれ3,875万8,000円を追加し、予算の総額を15億1,842万3,000円とするものであります。

事項別明細書の6ページをお願いいたします。歳出ですが、1款1項1目一般管理費1,419万2,000円の増額は、グループホームのぞみの家において防災対策として非常用自家発電設備を整備するため、認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業補助金を計上するもので、全額国庫補助金が充当されます。

8ページをお願いいたします。6款1項2目償還金2,456万6,000円の増額は、平成30年度の介護給付費等の精算による国、道、市支払基金支出金等還付金でございます。

戻りまして、4ページをお願いいたします。歳入ですが、歳出充当の国庫支出金のほか、本補正の歳入不足額を調整するため5款2項1目介護給付費準備基金繰入金2,456万6,000円を増額するものです。

以上、議案第36号から第38号につきまして一括しでご提案申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（若山武信君） 説明が終わりました。

これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第36号、第37号、第38号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第36号、第37号、第38号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第36号、第37号、第38号について一括採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決されました。

○議長（若山武信君） 日程第25 議案第50号教育委員会教育長の任命についてを議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。市長。

○市長（畠山渉君） [登壇] 議案第50号教育委員会教育長の任命につきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

教育委員会教育長、多田豊氏の任期満了に伴いまして後任者の任命につきまして同意を求めるものでございます。

多田豊氏につきましては、平成24年10月より教育長としてご就任以来7年の長きにわたり教育行政に多大なご尽力をいただきましたことに対し心から感謝と敬意を表するところでございます。

さて、その多田氏の後任者といたしまして下記の者を教育委員会教育長に任命いたしたいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、同意を求めるものでございます。

記といたしまして、高橋雅明、生年月日、昭和37年10月19日、現住所、赤平市豊丘町3丁目1番地でございます。

高橋雅明氏の経歴につきましては、別紙参考資料に記載のとおりでございますが、平成元年7月に赤平市に奉職し、現在建設課長の要職にあり、今日ま

で行政の各般にわたり手腕を振るってこられ、豊富な行政経験とその卓越する識見、誠実、温厚な人格は教育委員会教育長として適任と考えますので、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

○議長（若山武信君） これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第50号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第50号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第50号について採決をいたします。本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり同意されました。

○議長（若山武信君） 日程第26 議案第51号赤平市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。市長。

○市長（畠山涉君）〔登壇〕 議案第51号赤平市公平委員会委員の選任について同意を求めることにつきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

現在赤平市公平委員会委員としてご活躍を賜っております井上氏は、令和元年10月8日をもって任期満了となりますが、引き続き公平委員会委員

として選任いたしたく、地方公務員法第9条第2項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

記といたしまして、井上 〃、生年月日、昭和9年2月10日、現住所、赤平市泉町4丁目3番地でございます。

井上 氏の経歴につきましては、別紙参考資料に記載のとおりでございますが、人格高潔かつ識見が高く、地方自治の本旨を深くご理解され、さらには人事行政あるいは能率的事務処理等に造詣が深く、赤平市公平委員会委員として適任と考えますので、ご同意賜りますようよろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（若山武信君） これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第51号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第51号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第51号について採決をいたします。本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり同意されました。

○議長（若山武信君） 日程第27 議案第52号赤平

市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。市長。

○市長（畠山渉君）〔登壇〕議案第52号赤平市公平委員会委員の選任について同意を求めることにつきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

現在赤平市公平委員会委員としてご活躍を賜っております宮川徹氏は、令和元年10月8日をもって任期満了となりますが、引き続き公平委員会委員として選任いたしたく、地方公務員法第9条第2項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

記といたしまして、宮川徹、生年月日、昭和13年2月23日、現住所、赤平市泉町3丁目8番地1でございます。

宮川徹氏の経歴につきましては、別紙参考資料に記載のとおりでございますが、前議案同様赤平市公平委員会委員として適任と考えますので、ご同意賜りますようよろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（若山武信君）これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君）質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第52号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君）ご異議なしと認めます。

よって、議案第52号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君）討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第52号について採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君）ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり同意されました。

○議長（若山武信君）日程第28 議案第53号赤平市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。市長。

○市長（畠山渉君）〔登壇〕議案第53号赤平市公平委員会委員の選任について同意を求めることにつきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

現在赤平市公平委員会委員としてご活躍を賜っております小林貢氏は、令和元年10月8日をもって任期満了となりますが、引き続き公平委員会委員として選任いたしたく、地方公務員法第9条第2項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

記といたしまして、小林貢、生年月日、昭和27年2月28日、現住所、赤平市宇赤平668番地32でございます。

小林貢氏の経歴につきましては、別紙参考資料に記載のとおりでございますが、前議案同様赤平市公平委員会委員として適任と考えますので、ご同意賜りますようよろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（若山武信君）これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君）質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第53号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君）ご異議なしと認めます。

よって、議案第53号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第53号について採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり同意されました。

○議長(若山武信君) 日程第29 議案第54号赤平市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。市長。

○市長(畠山渉君) [登壇] 議案第54号赤平市固定資産評価審査委員会委員の選任につきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

現在赤平市固定資産評価審査委員会委員であります佐藤貞昭氏は、令和元年9月30日をもって任期を満了いたしますが、引き続き同氏を赤平市固定資産評価審査委員会委員として選任いたしたく、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

記といたしまして、佐藤貞昭、生年月日、昭和23年7月28日、現住所、赤平市平岸新光町8丁目16番地でございます。

佐藤貞昭氏の経歴につきましては、別紙参考資料に記載のとおりでございますが、赤平市固定資産評価審査委員会委員として適任と考えますので、ご同意賜りますようよろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長(若山武信君) これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第54号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第54号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第54号について採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり同意されました。

議長を交代いたします。

(議長交代)

○副議長(竹村恵一君) 議長にかわりまして議事を進めます。

日程第30 議案第55号功労表彰につき同意を求めることについてを議題といたします。

なお、本案については、地方自治法第117条の規定により、若山議員の退席を求めます。

(若山議員退席)

○副議長(竹村恵一君) 本案に関する提案理由の説明を求めます。市長。

○市長(畠山渉君) [登壇] 議案第55号功労表彰につき同意を求めることにつきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

市勢の振興発展につきましては、各分野で多くの方々から多大なご貢献を賜っているところでありますが、このような状況のもとで特に市勢の振興と発展に寄与され、その功労が顕著であると認められま

す若山武信氏を功労者として表彰いたしたいので、議会の同意を求めるものでございます。

記といたしまして、若山武信、生年月日、昭和18年4月20日、現住所、赤平市宮下町1丁目34番地でございます。

若山武信氏の経歴につきましては、別紙参考資料に記載のとおりでございますが、平成11年に地域住民の深い信望を担って赤平市議会議員に当選されて以来通算6期目、21年の長きにわたり市勢の振興発展にご尽力いただいております。この間常任委員会、特別委員会の正副委員長、監査委員を歴任され、さらには平成19年5月から平成21年3月まで副議長、平成25年3月から平成27年4月まで議長、本年5月からも議長に就任され、公平公正な見地から議会運営に当たられるとともに、議会の円滑な運営や近代化を推進するなど多大な貢献をされ、現在もご活躍中であります。また、国民健康保険運営協議会委員、都市計画審議会委員など数多くの要職につくなど幅広い分野でご活躍され、地方自治の振興に大きく貢献されております。その傍ら、赤平市身体障害者福祉協会会長や赤歌地区暴力追放運動推進協議会会長につかれるなど、多方面から本市の発展に多大なご貢献をいただいております。

主な表彰につきましては記載のとおりでございます。長年にわたるこれらの功績に対しまして功労者として表彰することが適当と認められますので、ご同意くださるようお願い申し上げます。

○副議長（竹村恵一君） これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○副議長（竹村恵一君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第55号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○副議長（竹村恵一君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第55号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○副議長（竹村恵一君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第55号について採決をいたします。本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○副議長（竹村恵一君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり同意されました。

議長と交代いたします。

（議長交代）

（若山議員入場）

○議長（若山武信君） 日程第31 意見書案第7号 高齢者の安全運転支援と移動手手段の確保を求める意見書、日程第32 意見書案第8号 生産段階からのプラゴミ減量対策を求める意見書、日程第33 意見書案第9号 マクロ経済スライドの廃止を検討し、「減らない年金」の実現を求める意見書、日程第34 意見書案第10号 「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書を一括議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。伊藤議員。

（「説明省略」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 説明省略との声がありますので、説明を省略いたします。

これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（若山武信君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております

す意見書案第7号、第8号、第9号、第10号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思ひます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、意見書案第7号、第8号、第9号、第10号については、委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

最初に、意見書案第10号「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書について採決をいたします。

本案は、原案どおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(若山武信君) 起立多数であります。

よって、本案は原案どおり可決されました。

次に、意見書案第7号、第8号、第9号について一括採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決されました。

○議長(若山武信君) 日程第35 請願、陳情に関する閉会中審査の議決についてを議題といたします。

お諮りいたします。閉会中において受理した請願、陳情については、別紙配付のとおり常任委員会及び議会運営委員会にそれぞれ付託いたしたいと思ひま

す。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、閉会中受理した請願、陳情については、常任委員会及び議会運営委員会に付託の上、審査することに決定いたしました。

○議長(若山武信君) 日程第36 閉会中継続審査の議決について。

各委員長から、委員会において審査中の事件につき会議規則第108条の規定により、閉会中継続審査の申し出があります。

お諮りいたします。各委員長から申し出のとおり、閉会中継続審査に付することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(若山武信君) ご異議なしと認めます。

よって、各委員長から申し出のとおり、閉会中継続審査に付することに決定いたしました。

○議長(若山武信君) 以上をもって、本日の日程は全部終了いたしました。

これをもって、令和元年赤平市議会第3回定例会を閉会いたします。

(午前10時58分 閉会)

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

議 長

署 名 議 員 (番)

署 名 議 員 (番)